

# ☆大阪狭山市 議会 我だより

—編集・発行 大阪狭山市議会広報委員会—



- 代表質問……………②  
 公明党 (片岡 由利子)  
 大阪狭山維新の会 (小原 一浩)  
 政風クラブ (須田 旭)  
 日本共産党議員団 (松尾 巧)  
 リベラルさやま (丸山 高廣)
- 個人質問……………⑥  
 北 好雄 (公明党)  
 徳村 賢 (公明党)  
 井上 健太郎 (リベラルさやま)  
 鳥山 健 (みらい創新)  
 上谷 元忠 (大阪狭山維新の会)  
 西野 滋胤 (大阪維新の会)  
 藤田 育子 (日本共産党議員団)  
 北村 栄司 (日本共産党議員団)  
 松井 康祐 (政風クラブ)
- 議会トピックス……………⑨
- 委員会審査のあらまし……………⑩
- 議決結果一覧……………⑫

議会だよりの表紙写真を募集中！

議会事務局 TEL366-0011 (内線569)  
メール gikai@city.osakasayama.osaka.jp

# 一般質問

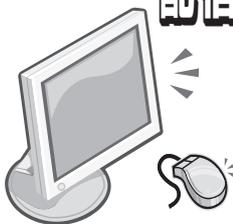
質疑内容は各議員が作成し、抽選により決定された質問順序のとおり掲載しました。

## 議会を傍聴 しませんか

### 9月定例会議会

8月24日(木)	議会運営委員会
31日(木)	初日
9月11日(月)	代表質問
12日(火)	個人質問
15日(金)	建設厚生常任委員会
19日(火)	総務文教常任委員会
21日(木)・22日(金)・25日(月)	予算決算常任委員会
28日(木)	最終日

本会議録画映像  
配信中!



## 代表質問 公明党 片岡 由利子

### 新地方公会計の取組について

**問** 新地方公会計を活用すると将来世代に残る資産や現役世代と将来世代の負担割合は適切かどうかを計ることができ、長期的な視点で財政上の意思決定ができる。本市の取組を伺う。

**答** 公共施設等総合管理計画と連携した、より効果的な資産管理が可能となる。財務書類の公表に向けて進める。本市の実態を客観的に捉えて、そこから見える課題を解決していくことが重要である。

**要望** 事業別にフルコストを表示した経営内容のアンニュアルレポートの作成や施設別行政コスト計算書からトータルコストを算出して、施設ごとの受益者負担率を設定すること等、ぜひ取り組んでほしい。

### 本市の空き家・空き部屋対策 について

**問** ①本市の空き家等の実態調査や相談件数など状況把握について。②法律相談も含めた総合的な相談窓口について。③子育て世帯や高齢者世帯など住宅確保要配慮者の増加に対応するために、民間賃貸住宅や空き家を活用した新たな住宅セーフティネット制度が創設された。また、改修工事費等の補助もある。本市の取組について、見解を伺う。

**答** ①本市の空き家は、本年3月31日現在で267戸あり、相談件数は、平成24年度からの5年間に約70件、今年度は既に7件ある。現状把握に努める。②外部の専門的な窓口等を案内し、市民ニーズに対応していきたい。③空き家等対策計画の策定に当たり、住宅セーフティネットの活用を検討する。

### 食育の推進について

**問** 2020年を目標に5年間の食育運動を推進する第3次食育推進基本計画には、朝食を欠食する子どもの割合を4.4%から0%にするとの目標値が設定された。平成28年9月に実施した『大阪狭山市子どもの生活に関する実態調査』の最終結果の報告書には、朝食をほとんど毎日食べているは小学5年生で87%とあり、中学2年生では82%とある。本市の取組について伺う。

**答** 「さやまの子ども白書」の作成を継続し、朝食の喫食率を100%にするためには、今後、市を挙げて取り組むべき課題であると考えている。

### 女性の視点を活かした防災対策 について

**問** ①災害発生時は、DVなども含めて、きめ細かな被災者支援策として相談窓口を設置することが必要である。②「東京防災」では、女性の視点を活かした防災対策が紹介されている。本市でも活用できないか。

**答** ①女性や子どもに対する暴力等を予防するため、就寝場所や女性専用スペース等を巡回、警備したり、防犯ブザーを配布するなど安全・安心の確保に配慮するとともに、暴力を許さない環境づくりや被害者への適切な対応を徹底する。女性相談員を配置するなど、相談しやすい環境を整備して相談窓口を設置する。②ホームページや広報誌などをはじめとした多様な媒体を活用して、情報提供の方策を調査、研究する。



## 代表質問

### 大阪狭山維新の会

小原 一浩

#### 住み続けたいまちづくりに関して

**問** 循環バスが通っている道路の側溝蓋の施工や道路上の白線の整備、荒れてきている大野台6丁目の道路の路面の整備を。

**答** 市道西池尻4号線は、順次、道路拡幅工事を行う。路面標示は、今後も維持補修に努める。ニュータウン内の道路の修繕は、道路占有者の会議で調整を行い、順次、実施する。本年度は大野台5・6丁目内の道路舗装工事を施工する。

#### 買い物難民の解消策について

**問** 狭山駅前付近には食料品店がなく、多くの高齢者が買い物に困っている。車を利用した移動販売制度の採用はどうか。

**答** 本年4月からの介護予防・日常生活支援総合事業の地域づくりにおける協議体の中で体制づくりの推進に努める。

**意見** 車の移動販売は、既に近隣都市では実施されている。本年10月に4台目を計画中らしい。市と地区が協力して進めていただきたい。

#### 南海高野線の2駅の有人化について

**問** 南海高野線の2駅に駅員がない。法整備が必要だが、直接南海電鉄に交渉してほしい。交渉の過程で、費用の分担等の話があれば、市として対応策を考えてはどうか。

**答** 要望書を市長名で南海電鉄の社長宛と、近畿運輸局にも要望書を提出している。南海電鉄からは、イベント時に独自の判断で駅員を派遣して対応していると聞く。今後も、堺市と協力して要望していく。

#### 狭山池北東堤の通行止め区間の

#### 開放について

**問** 狭山池北東堤の通行止め区間の開放を大阪狭山維新の会が市と大阪府に要望した。その後の進展は。

**答** 市と大阪府から昨年11月8日付けの文書での回答のとおり、当該区間は、ダム工事の際の近隣地区との約束があり、現時点では解除は困難である。検討の前提として、近隣地区の意思が必須である。

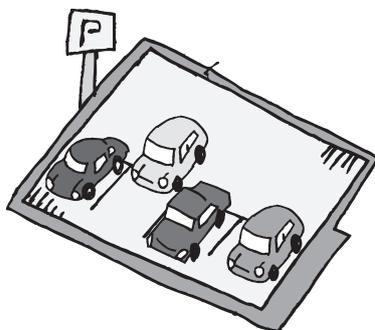
**意見** 当時、狭山池の管理道路とした理由はプライバシーへの配慮だった。事情、環境などが変われば、約束は検討し直す必要がある。昔の古い約束に固執し、改善しないのは怠慢だ。今、どれほどの迷惑がかかるのかを総合的に判断すべきである。民法第1条に、私権は、公共の福祉に適合しなければならないとある。

#### 市内イベント開催時の交通対策

**問** イベント開催の際に、狭山池周辺で交通問題が発生している。狭山池の南側、さくら会病院に広い駐車場がある。当病院の事務長に聞くと、一般車でも有料で利用可能だと。

**答** 今後も公共交通機関の利用をお願いするとともに、会場周辺の民間駐車場を案内するなど、事前広報の実施とイベント主催者に対し、指導を強化する。また、警察と連携し、パトロールの強化や周辺道路の交通規制も検討していく。

**意見** パトロールの強化や規制よりもさくら会病院の駐車場など具体的な駐車場の活用を考えていただきたい。



## 代表質問

### 政風クラブ

須田 旭

#### 地球温暖化対策推進計画 策定事業について

**問** 国はCO<sub>2</sub>排出量を2030年に26%削減する目標を掲げた。公共施設は40%削減である。昨年12月の議会で、カーボン・マネジメント強化事業の第2号事業に応募するか否かは、第1号事業の調査結果を基に判断すると聞いているが。

**答** エコアクション21の導入など、CO<sub>2</sub>排出量の削減をしてきた。市内44公共施設の省エネ診断を行い、策定を終えた。必要に応じ、補助金の確保に努める。

**要望** 第2号事業は先進性、モデル性の高い事業ならば採択されやすい。

#### 学校区の適正な規模・配置について

**問** 校区、通学路の整備に不公平感のある地域が存在するが、見解は。  
①第三中・西小の通学路の安全面。  
②校区毎の児童生徒数のかたより。

**答** ①交通や防犯の問題、保護者の意見も勘案し、安全な道路を各学校が指定している。安全管理員を小学校に配置し、見守り隊の協力もある。  
②校区、学校規模の見直し、学校の増築や統廃合、義務教育学校の導入等が考えられる。今年度に検討会を立ち上げ、教育環境の向上を図る。

**要望** 最大公約数を見出す手法として校区アンケートの実施を。施設一体型でない一貫教育も視野に。

#### 受動喫煙防止対策の取組について

**問** 東京オリンピック・パラリンピックに加え、誘致をめざす大阪万博の基本構想でも「健康」は一つの柱である。

**答** 健康大阪さやま21を策定し

ている。終日全面禁煙の施設が現在38店舗ある。狭山池まつり等でも啓発を行い、敷地内禁煙も実施。

**要望** 敷地内禁煙を進めると、そこに喫煙所をつくることも大切。本市独自の条例等の追加措置も求める。

### 中小企業・小規模事業者施策について

**答** 法律に基づき、関係機関とのネットワークの構築、創業支援事業計画の策定、ワンストップ相談窓口の設置等、創業支援を実施している。

**要望** 承継の際の税負担軽減策やインセンティブで承継の環境整備を。

### 北朝鮮のミサイル発射等の武力攻撃事態等から生命を守る施策は

**問** ①国民保護に関する情報が発令された際の市民への周知方法は、②情報の種類と放送の内容は、③国民保護計画の見直しの必要性は、④本市と自衛隊との関わりは。

**答** 24時間体制のJアラートによるミサイル発射等の緊急情報を受け、防災行政無線が緊急情報を放送し、携帯電話に緊急速報メールを配信する。国民保護計画は、見直しを行う。武力攻撃事態発生時、自衛隊等に派遣要請を行う。平時から総合防災訓練や国民保護協議会に参画していただき、連携強化に努める。

**要望** 避難訓練の実施や障がい者、高齢者等に対する配慮もしてほしい。

### 防災行政無線からメッセージが流れたら、直ちに次の行動をとってください。

#### 屋外にいる場合

- ① 近くのできるだけ頑丈な建物や地下街などに避難する。
- ② 近くに適当な建物がない場合は、物陰に身を隠すか地面に伏せ頭部を守る。

#### 屋内にいる場合

- ③ できるだけ窓から離れ、できれば窓のない部屋へ移動する。

### 歴史文化遺産の活用・発信について

**答** 北条五代観光推進協議会に加盟が承認され、一層の発信に努める。

### 代表質問

### 日本共産党議員団

松尾 巧

### 国政に関連して

**問** 加計学園疑惑や大臣の暴言などモラルが崩壊状態である。疑惑の解明や説明責任、特に、憲法を守る政治が求められている。①内心の自由を侵す「共謀罪」について。②憲法9条の平和主義を守ること。(3項に自衛隊の明記を含む。)③憲法、教育基本法からみでの教育勅語について。

**答** ①過去3回廃案した。テロ対策というが、捜査当局の恣意的解釈で良心の自由が侵害される懸念がある。丁寧かつ慎重な審議を望む。②憲法9条は最も重要。3項に自衛隊明記の報道があるが、国民は平和を望んでいる。国の動向を注視する。③戦後、天皇主権から主権在民となり衆・参両議院で排除・失効が決議された。本市教育委員会では活用しない。

### 認定こども園の充実について

**問** 南第2幼稚園と西幼稚園が認定子ども園に移行される。(1)(仮称)さやま南子ども園は、大野台子ども園の建替えとの関係で拡充と聞く。①公募が基本だが、経過と選定は。②規模と駐車場など施設概要は。③放課後児童会が設けられるが、南第2放課後児童会との関係は。(2)(仮称)さやま西子ども園の公募状況や設計、建設など今後の計画は。

**答** (1)①老朽化と耐震化から建替えが必要で、選考委員会で決定した。②鉄骨2階建て、延床面積1,500㎡、駐車場は20台。③放課後児童会は、1・2年生を対象に、今後調整する。南第2小と矛盾の出ないよう配慮し、運営する。(2)公募の事前説明会に学校法人と社会福祉法人が参加した。本年8月に決定し、閉園後に工事に着手する。2019

年4月に開園する予定である。



### 「チャレンジテスト」について

**問** 昨年からチャレンジテストが実施され、高校入試の内申書に反映される。5教科の1回のテスト結果で、学校での評価を変更したり、保健体育、音楽など4教科が評価される。過去の教育長の答弁で「問題があり、南河内でアクションを起こす」と言われたが、その後の経過は。

**答** このテストは、中学1年生から自分の学習到達がわかる反面、学校現場などからも問題点が出されている。近隣市の担当者会議で「平素の学校における学習状況で評価すること」など改善意見をまとめ、本年3月に大阪府教育庁に提出した。

### 国民健康保険の都道府県化について

**問** 来年度から大阪府が運営主体となる。市民は「高い国民健康保険料を下げしてほしい」と願っている。①1回目の試算が示され、保険料が上がっているが、②前年度黒字分や一般会計法定外繰入は、③納付金の上納ができない場合の方策は、④保険者努力制度とは、⑤保険料負担の軽減と国による財源確保が必要と考える。

**答** ①試算は所得水準、被保険者数、世帯数で按分したもの。国費を踏まえ、減少するか注視する。②法定外繰入は解消の方向。黒字分は検討中である。③財政安定化基金から借りる。④重度化防止や収納率向上で交付金が増加する。⑤激変緩和、抜本的な財政支援を国に要望する。



## 代表質問

### リベラルさやま

### 丸山 高廣

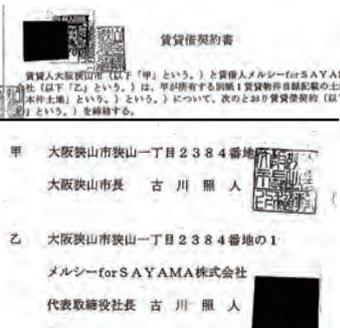
#### ため池太陽光発電事業の 様々な契約について

**問** ①本市と関西電力株式会社の売電契約に対し、売電益は直接本市に入金すべきではないか。②本市と電気主任技術者との契約の委託料の支払いは、どこが行い、別に締結する「覚書」の内容は。③ため池太陽光発電事業の本当の設置者、実施主体は誰か。④太満池浄水場敷地の賃貸借契約は、メルシー for SAYAMA株式会社と本市と共に同じ古川照人氏が締結している。民法第108条の双方代理の違反ではないか。

**答** ①有限会社グッドセンターコンサルティング（以下「グッドセンター」といいます。）へ売電収入を振り込むよう指定している。②グッドセンターから支払われている。覚書はない。③実施主体は、所有権があるグッドセンターである。④不利益の可能性がないので契約した。

**意見** 無理やり強引に進めず、事実を明らかにすべきである。

太満池浄水場敷地の  
賃貸借契約書



#### カーボンマネジメント推進事業 について

**問** 費用対効果を考えると、新しくカーボンマネジメント推進事業を優先的に行う必要があるのか。

**答** 大阪狭山市地球温暖化対策実行計画（事務事業編）との連携や大

阪狭山市公共施設等総合管理計画における施設改修の方向性も勘案し、費用対効果や財政状況などを踏まえ、必要に応じた施設改修のための事業の実施に努めたい。

**要望** 強引に地球温暖化対策に取り組まないよう要望する。

#### 草沢橋耐震補強等工事について

**問** 草沢橋耐震補強等工事が実施されていないのは、なぜか。

**答** 一部の住民の協力がいただけなく、橋梁に大きな問題はないので、直ちに補修する必要がなかった。

**問** 直ちに補修をする必要がなければ、工事の発注を行わなければよかつたのではないか。

**答** 確かに緊急な工事ではない。やむを得ず一旦工事を取りやめた。

**要望** 直ちに補修する必要がなければ、平成28年度の都市整備部の運営方針の訂正と広報等で周知徹底を要望する。

#### 水天宮の経過について

**問** 市有地にある水天宮のその後の経過について、見解を伺う。

**答** 現在、地縁団体の認可取得の手續には至っていない。引き続き、認可取得及び登記名義の変更について、粘り強く地区に求め、市として可能な範囲で協力させていただきたい。

**要望** 砂川政教分離訴訟では、違憲の判断がくだされている。最近では、大阪市が住吉大社へ無償貸与していた市有地の明け渡しを大社側に求めた訴訟があり、土地の売却により和解決されている。本市も早期に解決していただくよう要望する。

その他、次の質問も行いました。

①近畿大学医学部附属病院の移転による路線バスへの対応について。

②ごみ収集車の音声案内の実施を。

## 個人質問

### 北 好雄

#### 循環バスの経路について

**問** 市道金剛泉北線の茱萸木南交差点から狭山ニュータウン東交差点の経路を変更し、循環バスの運行ができないか伺う。

**答** 今後、市内の住宅開発等により、居住地域の変動など地域の情勢が変化する場合に、ルートの変更やダイヤの改正を検討する。

#### 緊急通報システムについて

**問** 堺市で実施しているセキュリティー会社が協力者の役割を担う制度を採用しないのか。これからの運用方法を伺う。

**答** 状況に応じて協力員を1人とするなど、柔軟な事業運営を行っている。

**要望** セキュリティー会社が鍵を預かる方法を採用し、協力者の役割を担っていただくよう要望する。

#### 街頭防犯カメラの設置状況と 今後の見込みについて

**問** 現在の設置状況と今後の設置の見込みについて。

**答** 平成28年度末現在の設置状況は、自治会等が補助制度を活用して設置したものが26台、市内3駅周辺等の不特定かつ多数の人が利用する公共的な場所に設置し、市が管理運用するものを17台設置している。今年度も引き続き5台の設置を予定し、現在、黒山警察署と協議中であり、設置場所が決定し次第、設置する予定。

#### 市立幼稚園の3歳児保育について

**問** 今年度から市立幼稚園で3歳児保育を始めた。その3歳児の保護者から短縮時間の期間が長過ぎるとの指摘があった。4月から7月まで

の1学期間という長い期間が適当な期間であるのか伺う。

**【答】** 今年度は3歳児も4歳児も新入園児となったが、来年度からは多くの4歳児が進級児となるため、短縮期間の縮小を検討している。3歳児も子どもたちの状況を踏まえ、適切な短縮期間のあり方を検討する。



### 個人質問

徳村 賢

#### 今後のまちづくりについて

**【問】** ニュータウンの活性化・再生について。

①3世代同居・近居の支援。②「空き家・空き地バンク」の開設。③本市の魅力のチラシ等を作成し、市内の住宅物件を販売する業者を通じ、本市の魅力をアピールしてはどうか。④府営住宅の入居基準の変更を大阪府に要請し、府営住宅の空き家減少対策について。例えば、親を近くで見たい人向けに空き室を優先入居できるなど、2世帯住宅集合住宅版として募集することはできないか。

**【答】** ニュータウン活性化に向けた具体的な事業、構想について検討を行う内部組織による基礎調査チームを立ち上げた。今後は、庁内で活性化検討委員会を設置し、基本的な考え方をとりまとめ、来年度、市民や学識経験者、事業者等が参画する検討組織を立ち上げ、狭山ニュータウン地区活性化に向けた指針を策定の予定である。提案された施策は、今後の議論の参考とさせていただきます。



#### ヘルプマークの作成・配付について

**【問】** 今月からヘルプマークが各市町村に配付され、本市も6月号広報誌に掲載し、市民の皆様へ周知がされた。ヘルプマークは、外見からわからなくても援助や配慮を必要とする人が、周囲の人に配慮の必要性を知らせ、援助を得やすくするために東京都が作成した。このマークの更なる周知と啓発が重要である。市の見解を伺う。

**【答】** ヘルプマークは、本庁舎とニュータウン連絡所で無料配付。広報誌への掲載やポスター掲示等により啓発に努めている。しかし、大阪府からの配付個数には限りがあり、ニーズに即した配付個数までは確保されていない。今後、大阪府内全域で支援の輪を広げ、継続的な支援となるような取組に拡大するためには、無料配付の継続と実態に即した配付個数の確保が必要である。今後もヘルプマークの周知・啓発を進めるとともに、大阪府に市長会を通じて、継続事業として必要数を確保するよう要望していく。

### 個人質問

井上 健太郎

#### グリーン水素シティ事業について

**【問】** グリーン水素シティ事業に関連した管外出張の命令と復命について、出張命令簿はあるが、復命書の無いものが11件もあり、書面で復命すべきだ。不存在の説明を求める。

**【答】** 復命は、必ずしも書面によることが求められていないため。今後、書面による復命を徹底したい。

**【問】** 宮崎県小林市への出張旅費について出張命令簿では、「運賃、宿泊費はメルシー研究会から支出」とある。メルシー研究会とは。

**【答】** メルシー研究会とあるのは、担当者に確認したところ、正しくは宮崎県小林市である。

**【問】** メルシー研究会から支出とある宿泊費、運賃は間違いなく小林市からの支出なのか。間違っ記載されたとあるメルシー研究会は、存在するのか。同行したとする市長の運賃、宿泊費も公費支出がないが、同様に小林市からの支出なのか。

**【答】** 小林市からの支出で間違いないと認識している。(※メルシー研究会の存在については、回答なし。)

**【問】** 間違いないとのことだが、宮崎県小林市に確認したところ、「支払いに関する書類は不存在。ありません。」との回答であった。(情報公開請求制度を活用し、この出張での打合せ内容を示す文書と負担いただいたとされる宿泊費、運賃の支払いに関する文書を小林市に請求した。)

市長の答弁と内容がかみ合わない。小林市が支出していないものをして、本市が支出してもらっていると言えるのか。事実関係を調査する委員会を立ち上げるなど、9月の決算審議までに真相を示すこと。このようなずさんな決裁をしていることへの処分について市長の考えを示されたい。

#### 宮崎県小林市からの部分公開決定通知書

グリーン水素シティ事業に関する打ち合わせのため、小林市から大宮山山市に支出した平成28年4月12日～13日の大宮山山市長と職員に対する宿泊費、運賃、飲食費等の領収書など、①支出が確認できる書類、②打ち合わせの内容が分かる書類等。  
①支出がないため、文書不存在である。  
②当日協議資料は相手方(大宮山山市)が作成しており、大宮山山市事業に関する情報であること。また、公にすることにより本市との専断な意見の交換が損なわれるおそれがあること。

#### 宮崎県小林市への管外出出張命令簿

主査	用務先	出張期間
	宮崎県小林市	平成28年4月12日～
		平成28年4月13日
備考	依頼理由/用務	
日 費	グリーン水素シティ事業に関する打ち合わせのため	
宿泊料	※運賃、宿泊費はメルシー研究会から支出	
食 料		
計	5,000円	

**【答】** 非常にずさんな事務処理をしてしまっている。事実を確認し、整理した段階で議会に説明する。

**【意見】** 本年9月定例会議会までに提出すること。現実を見つめ、真実を確かめること。誠意をもって対応すること。

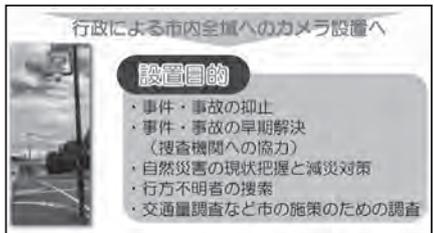
**個人質問**  
鳥山 健

**多機能カメラの設置に着手を**

**【問】** 本市では、市・自治会等が設置した防犯カメラが43台になった。枚方市などでは安全対策等として全市域的に取り組み、伊丹市は防犯・防災1,000台の運用である。多機能カメラは、公衆Wi-Fiを繋ぐことで、平時の見守りと災害時の迅速対応を可能にする提案である。通学路・事故災害状況等の全市地図化と計画的予算の考え方が必要では。

**【答】** 公衆Wi-Fi等の利用はセキュリティ面で課題があるが、情報収集に努める。全市的な「面」で捉えることは重要。今後、災害時の有効活用策と拡張性を調査研究する。

**【意見】** 伊丹市では「まちなかミマモルメ」など社会インフラとして多目的利用が視野にある。見守り隊・防犯委員など人的抑止力の補完としてハード整備する「市民の安全・安心ビジョン」の考え方が今後必要だ。



伊丹市安全・安心見守りネットワーク事業「まちなかミマモルメ（位置情報通知サービス）」平成28年度から開始

**(仮称) 池の駅の進捗状況**

**【問】** 史跡への配慮に関して、再検討する時間的制約から設計業務を中

止したとのこと。①前に進むのか諦めるのか。②市長に見解を伺う。

**【答】** ①狭山池を中心とした賑わい創出や地域活性化として大変重要と認識している。再挑戦というか、庁内関係部署と大阪府で協議・検証し、(仮称)狭山池を核としたまちづくり委員会とも連携する。②引き下がるわけではない。思いは変わらない。

**開発による児童生徒数の見通し**

**【答】** 5年後、北小学校は約70人が増加し、東小学校は現在の在籍数が多い状態のままの推移を見込む。(仮称)これからの学校園のあり方検討会を立ち上げ、議員が提案しているコミュニティ・スクールも併せて調査研究、議論を重ね、教育環境や教育の質の向上を図る。

**市民と行政の意見交換会を**

**【答】** 即答性の高い対応方法と認識している。機会を捉えて開催するようになりたい。

**個人質問**  
上谷 元忠

**東小学校の校区割りについて**

**【問】** 東小学校で過去5年間、運動会を観たが、校庭が人、人で埋まっている状態である。子ども達の教育環境を整備することは、市教育委員会の重要な責務である。小学校校区変更についての見解は。

**【答】** 校区の見直し、学校施設の新増築や統廃合を行う自治体も増えている。子どもの良好な教育環境を構築していくよう保護者・地域の方々の意見や理解を得て、具体的な方策を立てていくことが重要である。

**【要望】** 校区変更には、地域で培ってきた風土・文化があり、さまざまな困難が予想されるが、子どもの視点に立って、よい解決策を願う。

**市広報板の増設について**

**【問】** 各地域にある広報板は、新たに増設は行わない方針という。インターネットでの情報伝達が主流になっても、情報弱者が存在する。必要最小限の増設整備を願う。

**【答】** 住宅開発で著しく環境が変化した場合には、地域の皆様と協議の上で、新設も踏まえて検討していく。

**大鳥池太陽光パネルの反射について、説明会とのずれについて**

**【問】** 説明会において、周辺地区では年間を通して反射光が減少することであったが、現実今年春分を過ぎたあたりから、早朝の時間帯には大変強い反射となっている。盛夏の無風の時、周辺への熱気の移動で気温上昇も心配される。周辺住民へ寄り添った対策を講ずるよう願う。

**【答】** 太陽光パネルは、反射が少なくなるように設置したが、設計と異なっているのかの検証をメルシー for SAYAMA株式会社が行う必要がある。温度も観測し、公表して当該会社に対して対応が必要な場合、指導していく。

**【要望】** 1kWあたり27円の売電価格のゴールをめざして工事をやり終えた結果、表の部分である周辺住民への説明不足、裏の部分の契約についても危うい部分がある。住民への真摯な対応を望む。



**個人質問**  
西野 滋胤

## 地域包括ケア構築における在宅医療・介護連携推進事業について

**問** ①昨年3月定例会議会で市行政と医療、介護事業者で協議できる場を求めたが、進捗状況について。②介護士の人材不足について、見解を伺う。

**答** ①本年6月に「地域包括ケア推進会議」を開催した。②今年度から介護予防・日常生活支援総合事業に取り組み、日常生活支援を行う人材育成研修を6月から始めている。

**要望** ①引き続き各分野と協力し、継続的に協議するよう要望する。②地域包括ケア構築に向け、在宅医療・介護連携推進事業と人材育成を含む総合事業が早期に軌道に乗るよう取り組むことを要望する。

## 空き家・空き地・放置された農地について

**問** ①荒れた空き家、②空き地、③放置された農地について、管理責任はあくまでも所有者にあるが、どのような対策をしているのか。

**答** ①所有者の連絡先が分かる場合、電話や訪問を行い、指導・助言している。②問題改善に必要な措置をとるよう指導し、除去作業を実施する業者の情報提供も行っている。③毎年1回、市内のすべての農地を調査し、遊休農地の土地所有者に対しては、文書等により指導している。

**要望** ①粘り強く、もれなく指導することを要望する。②所有者に直接会って指導・助言することを要望する。③市内には十数年放置され荒れた農地がある。農地法第44条には、当該農地周辺の営農に支障が生じた場合、支障の除去を市が行い、その費用を所有者に求めることができる。適切な対応を要望する。

## 防犯カメラについて

**問** 本年度に市内5箇所の設置を予定しているが、進捗状況について。

**答** 現在、黒山警察署と協議中である。

**要望** 交通事故が多い交差点や通学路への設置も基準に入れ、黒山警察署と検討、協議することを要望する。



## 個人質問 こもだ 薦田 育子

### 災害時の高齢者、障がい者、乳幼児等、特に配慮が必要な方の避難対策について

**問** ①本市では災害時、各小・中学校等14箇所が避難所に指定されているが、生活環境や支援内容で適切な対応が難しい場合がある。

過去、災害時の避難中に体調悪化が問題となり、特に配慮が必要な被災者に対応できる避難所が必要との認識が高まった。

本市では、現在2箇所の福祉避難所が設置されているが、収容人数を考えると不十分である。福祉避難所の増設を求める。②避難行動や適切な避難場所への誘導、また、指定避難所では生活が難しく、特に配慮が必要な方の概数と現状把握を求める。③災害発生時、安否確認や自力で避難ができない方への支援等、地域の力が不可欠で、行政と地域の連携が大切である。対策と体制を求める。

**答** ①福祉避難所の想定人数は109名で、超過人数になった場合、市社会福祉施設連絡会と締結している協定に基づき、可能な範囲で受け入れを求め、対応する。②避難行動

要支援者プランに基づき、避難行動要支援者名簿を作成している。随時名簿を更新していく。③災害発生時、自主防災組織や民生・児童委員の支援をお願いしている。今後も地域と連携し、避難行動を支援できる体制の構築に努める。



### 近畿大学医学部附属病院移転問題について

**問** 2023年に堺市・泉ヶ丘地区へ移転し、移転後の本市に残る病床数は現在の約3分の1以下に縮小される。本市にとって大きな影響があり、市民からも不安の声が出されている。病院が移転する期日が目前に迫っている中、早く検討チームを立ち上げる等、移転後の方針を出して、取り組むべきだと考える。

**答** 庁内で組織するニュータウン地区活性化検討委員会で、基本方針をまとめ、来年度、地区活性化指針を策定する。

## 個人質問 北村 栄司

### 高齢者緊急通報システムの改善を

**問** 本市は「心臓疾患や脳梗塞など、緊急に対応する必要性が高い疾病を有する」という厳しい条件でシステムを利用できる対象者が絞られている。

大阪府内でほかには見られない。早急な改善を求める。

**答** 事業の実施体制の整備など、十分な検討が必要と考えている。



### 環境保全条例に関して

**問** 新たな産業廃棄物集積所の規制ができないか検討を要望する。

**答** 先進的な事例を調査研究し、適切な対応に努めたい。

### 図書返還ポストを狭山駅に設置を

**問** 狭山駅周辺にも設置を求める。

**答** 今後、指定管理者とも協議をし、設置に向けて検討する。

### 高齢者運転免許更新への便宜を

**問** 高齢者の運転免許更新について、地元を優先できないか、大阪狭山自動車学院の協力要請を願いたい。

**答** 大阪府内の教習所は制限がなく、優先はできないが、平日は全ての方が受講できるよう企業努力がされている。なお、高齢者講習の予約が更新時期を過ぎた後でしか取れない場合は、更新期限を延長する届出が必要となる。

### 循環バスを年末31日までの運行を

**問** 高齢者から12月29日までの運行を31日まで延長してほしいとの要望がある。実施を求める。

**答** 高齢者の買い物などの移動手段であるため、路線バスの利用状況や費用対効果、事業者の対応などを含め、総合的に検討したい。

### 就学援助の入学準備金の増額と

### 入学前支給を求める

**問** 昨年12月定例月議会でも要望してきた。見解を求める。

**答** 金額は、今年度から国基準に合わせ拡充する。入学前の支給は、平成31年度から中学校に入学する者を対象に、取り組んでいる。

**要望** 小学校も同時に実施を求める。

個人質問  
松井 康祐  
こうすけ

### 産業・農業施策について

**問** 本格的に通称ふるさと納税を開始するが、①産業・農業振興への取組状況について、②さやまのええもんについて、③お礼品候補の大野ぶどうを含めた今後の農業振興ビジョンについて、④アライグマの農作物への被害対策について伺う。



**答** ①地域支援ネットワークを構築し、振興支援に取り組んでいる。農業施策は、農業経営基盤強化促進基本構想を策定し、取組を進めている。②市の魅力や知名度向上を図るため、29品目が認定されている。③効率的かつ安定的な農業経営体の育成並びに担い手不足の解消に努

ていく。④本市でも被害が増加しており、特に大野地区を中心にアライグマによる被害が増加している。農業関係者と協議を進めながら、国の補助金を活用した対策を検討する。また、捕獲ゲージ数の拡充など、被害対策を講じる。

### 第3次地域福祉計画・地域福祉活動計画について

**問** 地域福祉を取り巻く環境は目まぐるしく変化している。改めて現状と課題を整理し、次につなげる必要がある。4点について伺う。①実施状況について。②市民主体の福祉活動推進の取組状況について。③福祉サービスの提供、連携体制について。④次期計画に向けた基本的な考え方について。

**答** ①福祉圏域（中学校区）で地域福祉懇談会を開催し、課題の抽出や解決方法等について、意見交換を実施している。②懇談会の内容をもとに、地区福祉委員会で情報共有を図り、各地区の特性に沿った福祉活動へつなげている。③複雑で多様化する問題に対し、コミュニティソーシャルワーカーが支援機関と連携し、課題解決に向けて調整している。④来年度にアンケート調査を実施し、庁内で組織する地域福祉推進委員会で検討する。外部委員で構成する地域福祉計画推進協議会での審議を経て、平成31年度に策定する。

## 議会トピックス

### 全国市議会議長会表彰

去る5月24日、第93回全国市議会議長会定期総会（於：東京国際フォーラム）において、本市議会から4名の議員が表彰されました。  
○北村 栄司議員（町議会議員を通じて市議会議員の職に35年以上）  
○薦田 育子議員（町議会議員を通

じて市議会議員の職に30年以上）

○井上 健太郎議員、丸山 高廣議員（市議会議員の職に10年以上）

### 行政視察にご来訪

去る7月4日、大韓民国・金堤市から市議会議員（13名）、議会事務局職員等（7名）が、本市議会の活動を視察するために訪問され、府立狭山池博物館も視察されました。

## 委員会審査の あらまし

議案は常任委員会に付託され  
審査されました。  
主な内容は次のとおりです。

## 建設 厚生 常任委員会

### 継続審査（「子どもの医療費助成」を18歳まで 拡充を求める請願）

平成28年12月定例会議から  
継続して審査している「子どもの医療費助成」を18歳まで拡充を求める請願について引き続き委員の意見を求め、審査を行いました。

**意見** **採択** 大阪府内では、寝屋川市、

## 総務 文教 常任委員会

議会改革の取組の一つとして、この6月定例会議から、請願・陳情等の提出者が意見陳述をすることができる制度を実施しています。

大鳥池「太陽光発電パネル」の削減及び設置場所の移動・環境整備についての請願に関して、請願提出者から意見陳述の申し出があり、会議の冒頭に意見陳述を行いました。

### 請願提出者の意見

朝早くから太陽光の反射でまぶしく、睡眠不足の日々が続いていて、ストレスもたまる一方である。大鳥池周辺の道は狭く、朝は、通勤、通学、散歩、また、自動車、自転車等が多く通る。私自身、毎日の散歩でこの道を利用しているが、本当に太陽光パネルの反射が強くてまぶしい。

パネルから発生する熱も問題で、

箕面市、豊能町、能勢町、田尻町がすでに医療費助成が18歳まで到達しているという実績がある。

財政的にしっかりと把握した時点でないとなかなか賛成できないという意見もあるが、議会としては財政的には市当局に委ね、請願者の意向を尊重して採択しておくというのが一番望ましいので、採択。

**継続審査** 本市では、平成27年から、中学校卒業までの入院・通院の助成を実施しており、近隣市とも同水準である。

これから子育て施設の充実や妊娠・出産・子育て世代への支援に、どの事業を優先して実施していくかというのは、この高校までの医療費の助成を含めて、慎重に検討していく必要があると考えるので、継続審査。

約70度から80度になると言われている。風向きによっては住宅地に流れ込み、住宅地内の気温が上昇するものと思われる。

住宅地には、幼児や子ども、介護が必要な人や高齢の方がおられ、また、反射光で睡眠がとれずに体調を崩した人などが熱射病や日射病を発症することも考えられる。私たちは、太陽光パネル設置から来る生活環境の悪化を阻止するために、大鳥池太陽光パネルの4,000枚を削減、パネルの配置変更、環境整備を要求している。我々の地域より熱射病や日射病の被害者を一人も出したくない。市議会で、良い方向に向けていただくようお願いする。



大鳥池の太陽光パネルが朝日に反射している様子

### 継続審査 大鳥池「太陽光発電パネル」の削減及び設置場所の移動・環境整備についての請願

### 継続審査（大鳥池への太陽光発電パネル設置の中止を要望する陳情）

**意見** 昨年12月定例会議で陳情が出され、11月の段階で撮った写真では、池面は光っていたが、パネルは光っていなかった。そのことは市当局も認めていた。しかし、今回、動画を見た上で写真を見ると、パネルそのものが光っているの、新たに認識をした。年間を通じて調査をしていないため、季節の時間帯によれば、光る場合と光らない場合があるというようなことを考えた。今後とも変化と思うので、注目はしていきたいし、住民の皆さんの気持ちも、感情はよくわかる。ただ、これまで市の説明では、財産区や水利組合の同意はもらって進めてきたと議会に報告している。その後、周辺の住民の皆さんから色々な要望や嘆願が出てきているという経過がある。

**討論** **継続審査** 反射光や熱という問題については、年間を通じたモニタリングがされていないが、当然すべきである。環境整備の要求については、行えるものは当然実施をしていくべきだと思うが、どこが行うかという点については、明確になっていない。既に通電とか売電をされて6箇月経過しているという状況である。そのことで協議を進めていくとなると時間的な推移を必要とするので、当然継続しなければわからないという問題もある。時間をかけて協議し、誠実に対応すべきだと思うので、継続審査。

**採択** 今回の問題は、大阪狭山市がかかわってのトラブルである。実際に周辺住民からもいろいろな意見を聞き、活動する中でのことを勘案し、

最終的には何とか全面撤去ということも先のほうに据えているが、まずは、太陽光パネルの4,000枚の削減と場所の移動並びに環境整備と  
思っている。大阪狭山市自身が、完全にこの事業についてコントロールできているかどうかということもあり、非常に厳しいというの  
はわかっているが、住民の思いを市議会で酌んでいただいて、何とか大阪狭山市議  
会として採択。

**継続審査** **就学援助の入学準備金の支給を入学前にするよう求める要望**

**討論** **継続審査** 全ての子どもが経済状況にかかわらず、公平に能力を  
発揮できる環境というのは当然のことだが、今回、準要保護者が対象になっ  
てくる。中学校に関しては平成31

年度に実施するということと小学生が521名おられるので、経済状況も把握するのが非常に難しいということもあり、継続審査。

**採択** 子どもの貧困が社会問題として深刻になっている。近年は就学援助の希望が増えており、中でも入学準備金については、入学前に費用が必要である。特に、準要保護者の生活実態を考えると支援することが行政として望まれる。

平成31年から中学校については実施するが、少しでも早く実施をできないか。また、中学校、小学校とも入学前に支給することが望まれているので、採択。

**不採択** **公立高校入試を不公平なものにする中学校「チャレンジテスト」へ参加せ**

**ず実施の廃止・撤回を大阪府教育庁に求める要望**

**討論** **不採択** 公立高校入試制度では学区がないため、大阪府全体で統一してテストを行ったことにより、偏った評価が補正され、また、中学1年生から具体的な目標に取り組みるといったメリットがある。

参加しなかったことによる生徒、保護者の不安も広がると思われるので、不採択。

**採択** チャレンジテストだけで評価すると子どもたちの日ごろの努力や日常生活での人間的な成長が現れない。教育の原点が失われる。

確かに大変な問題だと思うが、チャレンジテストに参加しない、また大阪府教育庁に対し、チャレンジテストの廃止撤回を求めることに賛成し、採択。

**予算決算 常任委員会**

**可決** **平成29年度(2017年度)大阪狭山市一般会計補正予算(第2号)**

東大池公園の一時避難場所としての機能を強化するための防災施設整備工事、子育て支援拠点としての(仮称)第2子育て支援センターの建設工事費などで、歳入歳出それぞれ3億632万円の増額補正をするもの。

**可決** **平成29年度(2017年度)大阪狭山市池尻財産区特別会計補正予算(第1号)**

大阪狭山市財産区地域公共事業等交付金交付要綱に基づき、池尻財産区において地域公共事業を執行するため、歳入歳出それぞれ233万6千円の増額補正をするもの。

**可決** **平成29年度(2017年度)大阪狭山市半田財産区特別会計補正予算(第1号)**

大阪狭山市財産区地域公共事業等交付金交付要綱に基づき、半田財産区において地域公共事業を執行するため、歳入歳出それぞれ522万2千円の増額補正をするもの。

**建設厚生常任委員会 総務文教常任委員会 所管事務調査を実施**

**◆ 所管事務調査とは？**

常任委員会は、その所管に属する事務に関して調査を行う権限を持っています。

所管事務調査は、市から提案された予算案や条例案などの議案を審査するのとは違い、常任委員会が自主的にテーマを設定し、調査を行うものです。

今年度のテーマは次のとおり。

- 建設厚生常任委員会  
『“もっと！”住みやすい大阪狭山市に向けて～老後も安心して暮らせるまちに～』
- 総務文教常任委員会  
『子どもが笑顔になる居場所と学び』

**議会日誌**

5月27日 議会報告会  
29日 議会運営委員会  
議員全員協議会

6月5日 本会議(初日)  
議員全員協議会

14日 本会議(代表質問)  
各派幹事長会議

15日 本会議(個人質問)

20日 建設厚生常任委員会  
予算決算常任委員会  
議会改革特別委員会

21日 総務文教常任委員会  
大阪狭山市の魅力発信及び発展に関する事業等調査特別委員会  
議会広報委員会

26日 議会運営委員会  
議員全員協議会  
本会議(最終日)

大阪狭山市の魅力発信及び発展に関する事業等調査特別委員会

28日 建設厚生常任委員会  
29日 総務文教常任委員会

# 6月定例月議会で審議された案件と議決結果

議案名	大阪狭山 維新の会			公明党			政風 クラブ			日本共産党 議員団			リベラル さやま		鳥山 健	西野 滋胤	議決 結果			
	上 谷 元 忠	小 原 一 浩	片 岡 由 利 子	北 好 雄	徳 村 賢	須 田 旭	松 井 康 祐	山 本 尚 生	北 村 栄 司	薦 田 育 子	松 尾 巧	井 上 健 太 郎	丸 山 高 廣							
人事 案件	人権擁護委員（谷村三千代氏・中井新子氏・川添毅氏）の候補者の推薦	○	○	○	○	○	○	○				○	○	○	○	○	適任			
	監査委員（北井末廣氏）の選任／固定資産評価審査委員会の委員（箔本康博氏）の選任／農業委員会の委員（17名）の任命	○	○	○	○	○	○	○				○	○	○	○	○	同意			
条例	職員の育児休業等に関する条例の一部改正／職員の退職手当に関する条例の一部改正／市税条例及び災害による被災者に対する市税の減免に関する条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	○	議長につき、採決に参加なし				○	○	○	○	○	○	可決	
その他	工事請負契約の締結（2件）	○	○	○	○	○	○	○					○	○	○	○	○	○	可決	
補正 予算	平成29年度一般会計補正予算（第2号／第3号）	○	○	○	○	○	○	○					○	○	○	○	○	○	可決	
	平成29年度池尻財産区特別会計補正予算（第1号）	○	○	○	○	○	○	○					○	○	○	○	○	○	可決	
	平成29年度半田財産区特別会計補正予算（第1号）	○	○	○	○	○	○	○					○	○	○	○	○	○	可決	
請願	大鳥池「太陽光発電パネル」の削減及び設置場所の移動・環境整備についての請願	○	○	△	△	△	△	△					△	△	△	△	△	△	継続審査	
要 望	就学援助の入学準備金の支給を入学前にするよう求める要望	○	○	△	△	△	△	△					○	○	○	△	△	△	継続審査	
	公立高校入試を不公平なものにする中学校「チャレンジテスト」へ参加せず実施の廃止・撤回を、大阪府教育庁に求める要望	×	×	×	×	×	×	×					○	○	○	×	×	×	×	不採択
継続 審査	「子どもの医療費助成」を18歳まで拡充を求める請願	△	△	△	△	△	△	△					○	○	○	△	△	△	△	継続審査
	大鳥池への太陽光発電パネル設置の中止を要望する陳情	○	○	△	△	△	△	△					△	△	△	△	△	△	△	継続審査

※表の見方 『○』は賛成または採択、『×』は反対または不採択、『△』は継続審査。

会派名及び議員名は、会派名とともに50音順。

## 議場具学

表紙写真は、市立南第二小学校の3年生です。今年も多くの子どもたちが議場を訪問してくれています。

市議会の会議録をインターネットで公開しています

◆◆大阪狭山市議会ホームページ◆◆

<http://www.gikai-web.com/osakasayama/index.html>

